

鳥取県職員として働くこと <<<<<<

※。給料や手当について知りたい! ※。※

基本給

※原則、1年に1回昇給があります。

区分		初任給	2年目	3年目
行政職	大学卒業程度	225,900円	231,400円	236,800円
	短大卒業程度	210,900円	218,700円	225,900円
	高校卒業程度	194,800円	203,000円	210,900円

※初任給は、令和7年4月1日採用時の給料（基本給）月額

（職種、配属先により、これより高い場合があります。職務経験のある人は、その経歴に応じて加算されます。）

※2、3年目の額は、それぞれ勤務成績が標準の場合の昇給後の額

諸手当

※主なもの。額は月額。

通勤手当

区分	最高支給額
自家用車利用者	53,100円
公共交通機関	150,000円

※距離、運賃に応じて支給

※公共交通機関の通勤手当は、150,000円の範囲内で特急料金及び高速自動車等の特別料金も全額支給されます。

特殊勤務手当

著しく困難、危険といった特殊な勤務に従事した時

住居手当

12,000円を超える家賃の額に応じて、最高27,000円

扶養手当

子、父母等を扶養している職員に支給

地域手当

物価が高い東京、大阪等の地域に在勤する職員等に支給

時間外手当

正規の勤務時間外に勤務を命じられた時

期末・勤勉手当 (ボーナス)

基本給の4.35月分が、6月期と12月期に分けて支給されます。
(令和6年度実績)



※。異動、昇進について気になる! ※。※

- 職種により異なりますが、入庁した最初のうちは、概ね2～3年程度のサイクルで異動し、多様な業務を経験します。その後は、培った業務経験や知識が十分に発揮される人事配置・登用が行われます。
- また、本人の意欲を重視する仕組み（業務チャレンジ支援制度等）や、本人の意向や家庭事情等を考慮した配置も行われます。
- ほかにも、県の組織以外の職場にもチャレンジすることができます。（省庁、民間団体への派遣等）
- 基本的な昇任のパターンは次のとおりです。

主事・技師級



係長級



課長補佐級



課長級



次長級



部長級

>>>>>> 鳥取県職員として働くこと

鳥取県ではたらく
職員について

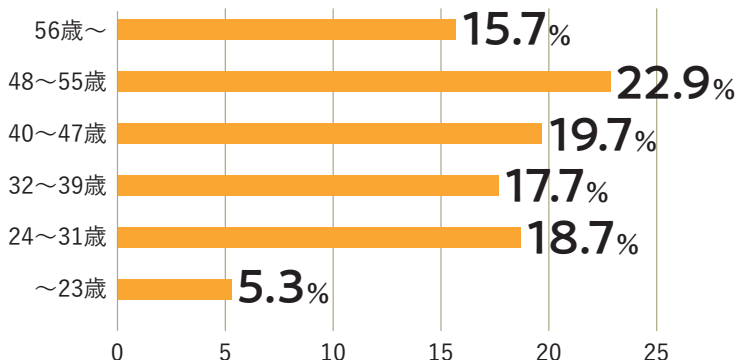
職員数

2,944人

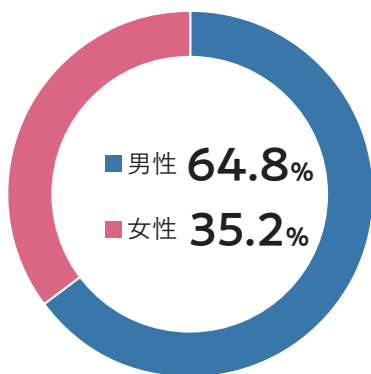
(令和6年4月1日現在：一般行政部門の職員)

年齢別構成比

(令和6年4月1日現在：全職員)

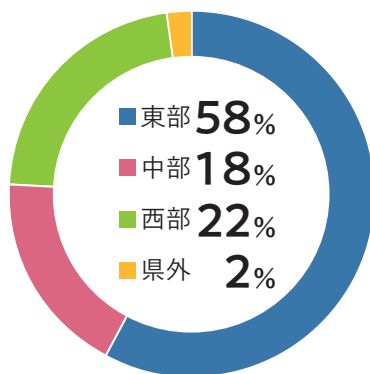


職員の男女比率



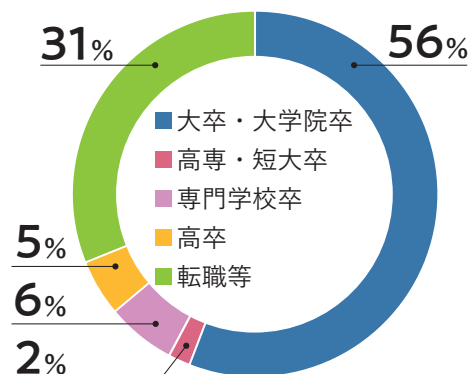
(令和6年4月1日現在：知事部局)

職員の勤務先（配属先）



(令和6年4月1日現在：知事部局)

令和6年度新規採用職員の経歴



(試験の種類とは関係ありません。)

勤務時間・休日について

勤務時間 8:30～17:15(休憩時間60分)

休日 土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)

休暇について

年次有給休暇
年間20日
(採用1年目は15日)

夏季休暇(有給)
6月～9月の間で
5日間

その他の休暇制度

- 結婚休暇
- 介護休暇
- ボランティア活動休暇
- 生理休暇
- 病気休暇 など

1ヵ月あたりの 時間外・休日勤務の状況

平均 **13.7** 時間／月

(令和5年度：知事部局)

年次有給休暇の取得状況

平均 **13.9** 日／年

(令和5年：知事部局)

●●●●●●●●●● 研修・人材育成制度 ●●●●●●●●●●

●新規採用職員研修

採用1年目には、鳥取県職員としての役割、必要となる知識や能力を段階的に学んでいきます。

4月 基礎研修 (7日間)	6月 体験研修Ⅰ (1日)	10月 フォロー研修 (2日間)	随時 体験研修Ⅱ (2日間)
県職員として必要な基礎的な知識・能力などを習得します。	県内視察、施設見学などを行います。	職場での実務経験を踏まえたフォローアップを行います。	生産現場、民間企業、福祉施設等で職場体験研修を行います。

●基礎研修(指名研修)

「職位に応じた基礎づくり」を目的に、採用・昇任のタイミングや経験年数に応じて指名された職員全員が受講する研修です。新規採用職員や、採用2年目、3年目、5年目職員への研修のほか、各役職の新任研修、昇任前のステップアップ研修などがあります。

●能力開発・向上研修(選択研修)

職務を遂行する上で必要となる知識や能力を習得する研修です。課題解決・政策形成能力、コミュニケーション能力、マネジメント能力、法務能力など、職員の能力向上のために様々な研修を用意しています。

●自己啓発支援研修(選択研修)

自らの知識や能力を向上させるための職員の自発的な学習意欲に応じて受講できる研修です。語学や手話の講座のほか、eラーニングによる地方自治制度等の講座もあります。

●専門機関等での研修

配属先や各職種に必要な業務に関する知識や能力を習得するため、庁外の専門機関や団体等が実施する研修等にも、積極的に参加することができます。

職場でのサポート

それぞれの配属先で、新規採用職員一人一人に先輩職員が新採OJT担当者・新採サポーターの2名体制で付き、実務を通じた指導・日常生活やメンタル面のサポートを行います。
もちろん職場全体でバックアップするので、安心して業務に取り組むことができます。



回答数
103人

若手職員の本音

採用1～3年目の若手職員に
アンケートを実施しました！

※%は「そう思う」「まあそう思う」の割合です。

Q1

現在の仕事に
やりがいを感じていますか？

81%

- 仕事を通して日々成長できていると思う。
- 現在の仕事は、県民の「こういうことをやりたい！」を聞き、それに応えることができる。
- 自分が担当した仕事により地元のかたの安全を守ることができる。
- 大変な時期もあるが、上司や課の人達と協力して乗り越えるのも楽しさの一つだと思う。

Q2

上司・先輩・同僚に
相談しやすい職場
だと思いますか？

91%

- 上司や先輩が積極的に業務の進捗確認や雑談をしてくださるため、話しやすい環境だと感じる。
- 課全体が明るく、コミュニケーションをとりやすい雰囲気。
- 些細なことから重要なことまで親身になって相談に乗ってくれる。
- メンター制度があるので、何か困りごとがあった時に気軽に先輩に相談しやすい。

Q3

ワークライフバランスが
実現できていると
思いますか？

82%

- 概ね定時で帰宅することができ、有給休暇制度や夏季休暇を利用して休日には県外に出かけることも多い。
- 周りの皆さんも休暇を取っており、全体的にリフレッシュ出来ている。
- 家での時間・睡眠時間も十分に確保しながら業務に当たることができている。

Q4

職場は仕事がしやすい
環境・雰囲気だと
思いますか？

83%

- 面談等で所属長に伝えた内容が、迅速に職場環境に反映される。
- 現在の部署は静かで落ち着いて仕事ができる。
- 風通しがよく、他課の職員とも気兼ねなく話ができる。
- 基本的に自分の進め方で仕事をさせてもらっている。

Q5

休暇を取りやすい
環境だと思いますか？

90%

- 誰かが休んでも助け合える雰囲気や体制が構築されている。
- 上司の呼びかけにより夏季休暇は所属のほぼ全員が使い切っている。
- 有給休暇を1時間単位で取得できるため、体調不良や急な用事の時に休みやすい。
- “推し活”で有給休暇をよく取得するが、ネガティブなことは何も言われたことがない。

Q6

鳥取県職員になって
よかったと思いますか？

87%

- 生まれ育った大好きな鳥取県の職員として、県の振興に携わることができて嬉しい。
- 鳥取県の情報が入ってきやすく、より鳥取の魅力を感じることができるようになった。
- 鳥取県のために様々な側面からアプローチして業務に取り組める。
- 上司・先輩・同期・後輩を問わず、人脈に恵まれている。

Q7

県職員になってみて
イメージと違っていた
ことはありますか？

- お堅いイメージだったが、意外とフランクで気さくな人が多かった。
- 事務仕事だけでなく、意外と現場に向いたり、出張したりすることが多い。
- 柔軟に自分たちのアイデアで仕事をする・仕事を生み出すということも多い。
- やりたいと言えばいろんなことをやらせてもらえる。
- オンとオフがしっかりしている。仕事とプライベートの両方を充実させている方が多いと思う。
- 服装は厳しくなく、各々の働きやすい服装で勤務している。

Q8

仕事をするうえで
心がけていること

- 県民の声に耳を傾けて寄り添った気持ちで業務を行うこと。
- 上司、同僚への報連相を徹底すること。
- 根拠を持って仕事すること。
- 深く考えすぎないこと。(落ち込むと仕事のスピードが落ちるため)
- どんな業務でも初めてのものは積極的に参加し、取り組む。
- 分からないことはまず自分で調べてみて、それでも分からなければ放置せず周りの人に聞く。
- 業務時間内外問わず、積極的に会話をすること。コミュニケーション第一。
- 私生活も重要なので「休むときには休む！」と意識している。

Q9

県職員を目指す方への
メッセージ

- 鳥取県の魅力を発信できたり、他県に先駆けた取り組みに携われたりなど、鳥取県が好きな人にとってとても良い職場だと思います。
- 県外出身で、初めて住む土地で住民の方のために働く立場になったことに不安もありましたが、非常に温かく迎え入れてもらえました。
- 県職員は幅広い分野の仕事に携わることができるので、働きながら目標を見つけることができます。自分自身も鳥取県も成長させていきたいという方を待っています！
- 夏には「鳥取しゃんしゃん祭」に県庁連で参加することができます。県職員になって、一緒に鳥取を楽しみましょう！